

一般社団法人日本バス情報協会  
2023年度事業報告及び決算の説明資料

2024年5月20日 第6回社員総会  
一般社団法人日本バス情報協会

# 1. 2023年度事業報告

【2023年4月27日】

# GTFSデータリポジトリ本格運用開始

- ・(一社)社会基盤情報流通推進協議会が開設、日本バス情報協会が支援
- ・2022年試験運用開始、2023年、Validator機能追加など大幅な昨日拡充を行い本格運用開始
- ・組織登録受付、問い合わせ対応を実施
- ・5/4、協会HPに新着情報ページを公開

	2023/5/4	2024/4/18	比率
組織数	163	256	1.57倍
フィード数	205	336	1.64倍
ファイル数	684	1392	2.04倍

日付	組織数	フィード数	ファイル数
2024-02-25	226	289	1156

  

新着種類	組織	フィード	GTFSファイル	公表日	開始日	終了日
				2024年2月25日		
				2024年2月24日		
				2024年2月23日		
ファイル	都上市	都上市自主運行バス	ファイル	2024-02-23	2024-01-19	2025-01-04
				2024年2月22日		
ファイル	高山地方鉄道	高山地方鉄道バス	ファイル	2024-02-22	2024-02-28	2025-02-26
ファイル	松本市	松本駅・バスターミナル発 箱バス	ファイル	2024-02-22	2024-03-16	2025-03-31
ファイル	松本市	地域連携バス	ファイル	2024-02-22	2024-03-16	2025-03-31
ファイル	伊勢市	伊勢市コミュニティバス 「おかげバス」[沼ノ バス]	ファイル	2024-02-22	2024-04-01	2025-03-31
ファイル	津エアポートライン	津エアポートライン	ファイル	2024-02-22	2024-03-14	2024-12-31

【2023年9月7日、2024年2月19日】

# GTFSデータリポジトリユーザー会・初任者説明会

- ・(一社)社会基盤情報流通推進協議会(AIGID)と共催
- ・オンライン開催
- ・リポジトリの概要、利用方法、新たな機能等の紹介
- ・説明資料・動画を協会HP・Youtubeで公開

2023年9月7日 / 最終更新日時 : 2023年9月15日

イベント

## 第1回GTFSデータリポジトリユーザー会・初任者説明会を開催しました【動画公開中】

(一社)社会基盤情報流通推進協議会(AIGID)と(一社)日本バス情報協会では、9月7日(木)10:00~11:30にオンラインで第1回GTFSデータリポジトリユーザー会・初任者説明会を開催しました。GTFSデータリポジトリは今春に本格運用を開始しましたが、既にリポジトリを利用されている方や新たにリポジトリへのデータ登録を検討されている方を対象に、リポジトリの概要や利用方法、新たな機能等を紹介しました。約150名の参加申込がありました。

本会での説明資料を公開します。また、録画をYoutubeで公開しています。併せてごらんください。

### 【Youtube動画公開】

- ・ [GTFSデータリポジトリユーザー会・初任者説明会\(2023年度第1回\) - YouTube](#)

### 【説明資料】

- ・ 議事次第、リポジトリの経緯と位置づけ、今年度の計画
- ・ リポジトリの概要
- ・ データ登録・公開方法
- ・ APIの紹介
- ・ QGIS・GTFS-GO実習

# 日本バス情報協会会員定例会(会員限定)

<第2回 2023/5/18=ハイブリッド>

- ・会員ショートプレゼン(ジオ・マーク社)
- ・GTFSデータリポジトリ紹介
- ・全国GTFS概観

<第3回 2023/9/26=オンライン>

- ・GTFS-GOによるGTFSデータ利活用講習

<第4回 2024/2/8=ハイブリッド>

- ・ケイエムアドシステム・臨港バスの音声実験

【2023年12月19日】

## CPバスデータ実務の会

- ・CP4社、AIGID、協会会員が参加
- ・GTFSリポジトリの概要、APIの解説
- ・リポジトリの活用事例とデータ利用者の立場からのGTFSデータの課題
- ・データ収集に関するフリーディスカッション

【2023年7月6日】

## オンラインセミナー「GTFS初任者講習会」

- ・オンライン
- ・参加申し込み 197名
- ・説明資料・動画を協会HP・Youtubeで公開

【2022年8月30日】

## GTFS作成ツール実習会

- ・オフライン開催(PC持参)
- ・参加者 6名
- ・西沢ツール実習
- ・見える化標準入力フォーマット実習



【2024年3月9日】

# アーバンデータチャレンジ(UDC)2023に特別賞 (GTFS賞)を提供

- ・応募作品のうちGTFSデータを活用している作品等にGTFS賞を授与。
- ・3/9のUDCファイナルイベントで表彰式

賞	作品名
GTFS賞最優秀賞	Bus Timetable by Edge Runtime
GTFS賞優秀賞	地方公共交通の運用の効率測定を自動化するMaaS DXサービス 安芸高田市に人を集めたい！



【2024年3月2日】

## 公共交通オープンデータ最前線2024

- ・東京大学、オンラインハイブリッド開催
- ・参加申し込み231名
- ・延べ33人・グループが登壇(一部はオンライン)して事例等を発表
- ・MobilityDataのTzu-Jen Chan氏も登壇・報告
- ・Slackにチャンネルを開設し、イベント中も意見交換や質疑応答を実施





# 【その他】

- GTFSShapes.txtチェックツール公開
- 協会HPでツールページ公開

## GTFSSツール情報

HOME / GTFSSツール情報

### GTFSSデータの作成、利活用に使えるツール情報です。

#### GTFSS運行日チェッカー

- GTFSSデータのうち運行日情報 (calendar.txt, calendar\_dates.txt) をチェックするツールです。
- GTFSSデータをアップロードすると、運行日が「平日」「土休日」などの運行区分 (service\_id) ごとにカレンダー形式で「運行する日かどうか」が表示されます。
- 間違えやすい、祝日、お盆、年末年始などの運行日が正しく設定されているか確認してください。



#### GTFSS shapes.txtチェッカー

- shapes.txtはGTFSSデータの中でバスが走るルート (道路) の形状を示すデータです。
- データ内では、ルート (道路) の座標 (緯度経度) がバスが通る順番を付けて記載されていますが、その座標でマップ上に路線を描いても、ルートがループになっているところや同じバス停を複数回通るようなルートでは、正しいデータかどうか確認できません。
- このチェッカーでは、shape\_idごとにルートをマップ上に示すとともに、座標の順番に従ってルートをバスのアイコンが走りますので、ルートの情報が正しいか確認することができます。
- GTFSS shapes.txt チェッカーの使い方



#### GTFSS路線図作成ツール

GTFSSデータから路線図を作成するツールです。路線やバス停の分布を俯瞰することができます。次のような特徴があります。

- 複数のGTFSSデータを描けます。複数のGTFSSデータを一括取込めます。
- バス停の表示/非表示、バス停名の表示/非表示を選択できます。
- バス停表示をアイコンが丸が切り替えられます。
- バス停を標本社ごとかバス停で名寄せした代表点で描くか選べます。
- バス停アイコンにはバス、路面電車、電車、船の4種類あります。route\_typeで描き分け可能です。
- GTFSSデータ単位、路線単位で表示/非表示を選べます。
- 路線の色は①路線ごと色分け (route\_color使用)、②事業者ごとに色分け、③全部同じ色から選べます。
- バス停表示の丸の大きさと色、路線の太さと③の枠の色は指定できます。
- 背景地図は、地理院地図 (標準、白地図、白地図の50%透過、白地図、航空写真)、オープンストリートマップ、グーグルマップ (地図、航空写真) が選べます。



## GTFSSデータリポジトリとValidator

[GTFSSデータを作成・公開するバス事業者や市町村の方向け] (一般社団法人 社会基盤情報流通推進協議会 提供)

GTFSSデータリポジトリは、データを作成したバス事業者や市町村が、データを簡単にオープンデータ公開できるウェブサイトです。データを公開することにより、多くの方に利用してもらいデータの価値を高めることができます。

- リポジトリでGTFSSデータを公開するときには、最初に組織作成申請を行い、その後、データをアップロードします。
- グーグルなどの経路検索事業者へのデータ提供に便利な固定URLが作成され、最新の更新データをアップロードするだけで、固定URLでデータ公開ができます。
- タイヤ改正に備えた更新データも公開できるので、タイヤ改正日以前に経路検索に反映させることができます。また、過去のデータも高めて降系列でデータ管理できます。
- データをアップロードするとValidatorというデータチェックプログラムが作動して、GTFSSの文法間違いやデータの不足、IDの不整合などを表示します。誤りの指摘だけでなく、対処方法なども表示されデータの修正に役立ちます。
- データ利用者向けにはAPIも用意されています。
- リポジトリによるGTFSSデータ登録ガイド



### GTFSSデータリポジトリ新着情報

[GTFSSデータを利用する方向け]

- GTFSSデータリポジトリには、日々、データを公開する組織 (バス事業者や市町村) が増えたり、新しいデータがアップロードされています。
- 新着情報のページでは、日ごとに追加された組織やフィード、GTFSSファイルを表示します。
- リポジトリのデータをお使いの方は、このページをチェックすることで最新のデータが利用できます。



### GTFSS Test Viewer

[GTFSSデータを作成する方向け] (旭川工業高専 町田欽典先生提供)

- 作成したGTFSSデータをアップロードして、路線図、バス停、時刻表、運賃などのGTFSSデータの内容を表示できるツールです。
- GTFSSデータを作成したら、このツールを使って、データの内容を確認できます。

### 見える化共通入力フォーマット

[GTFSSデータを作成する方向け] (公共交通利用促進ネットワーク提供)

- GTFSSデータを作成するエクセルツールです。
- シートにバス停、路線、時刻表、運賃などの情報を入力して、GTFSSデータを出力します。
- コミュニティバスを運行する市町村や小規模なバス事業者向けです。
- 無償で利用できます。

### 標準的なバス情報フォーマット出力ツール (西沢ツール)

[GTFSSデータを作成する方向け] (地域・交通データ研究所/東京大学客員研究員提供)

- GTFSSデータを作成するエクセルツールです。
- シートにバス停、路線、時刻表、運賃などの情報を入力して、GTFSSデータを出力します。
- コミュニティバスを運行する市町村や小規模なバス事業者向けです。
- 無償で利用できます。

## Canonical GTFSS Schedule Validator

[GTFSSデータを作成する方向け] (MobilityData提供)

- 作成したGTFSSデータのチェックツールです。
- GTFSSの仕様やベストプラクティス (推奨されるGTFSSデータの設定方法) を公開しているMobilityDataという組織が作成したツールでデータの文法的な誤り等を指摘してくれます。
- 検証結果は英語で表示されます。上記のGTFSSデータリポジトリではこの検証ツールを用いて検証結果を日本語で表示してくれます。

## 2. 会員数の状況

		2022年度末	2023年度末	(参考) 2024/5/20
正会員	計	14	16	17
	うち個人	10	11	11
	うち団体	4	5	6
賛助会員	計	6	9	10
	うち個人	4	7	8
	うち団体	1	1	1
	うち行政	1	1	1
合計		20	25	27

# 3. 2023年度決算報告

	項目	金額		項目	金額	備考
収益	年会費	268,000	経費	事業費	693,404	
	事業収益	844,000		・会議費	321,588	会場費、懇親会費
	・講習会等参加費	180,000		・講師謝金等	203,590	謝金、旅費・交通費
	・イベント参加費	664,000		・報償費	100,000	UDC・GTFS賞賞金
				・その他	68,226	Peatix手数料等
				管理費	337,646	
				・地代家賃	217,800	シェアオフィス使用料
				・租税公課	80,000	法人都民税等
				・その他	39,846	
	計	1,112,000		計	1,031,050	
			収支		80,950	